












1	令和4年度「探究Ⅱ」の活動支援
連携先	生野高等学校
活動期間	2022年7月～2023年2月
実績・報告	SSH探究Ⅱにおいて、活動探究の助言や指導を行う 2022年7月8日（金）授業「探究Ⅱ」において、活動探究の助言や指導 2022年9月1日（木）「SSH探究Ⅱ中間発表会」見学と指導 2023年2月2日（木）「SSH探究Ⅱ成果発表会」見学と指導
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



2	日経STEAM2022
連携先	日本経済新聞社
活動期間	2022年7月28日
実績・報告	「日経STEAM2022シンポジウム」は大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）にて開催された。体験コーナーでは、研究室にて開発した起立支援装置を展示し、来場した高校生らに試乗体験してもらった。また、女性研究者座談会に登壇した。会場内の様子はオンライン配信され関西圏を中心に約300人の高校生・大学生が集結したとWebページには記載されている。
Webサイト	https://steam.nikkei.com/eventreport/20220826_symposium/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  



3	大阪南エネルギー懇話会
連携先	関西電炉緑藻班田株
活動期間	2022年4月～継続中
実績・報告	年間当たり4回の会合を通じて、電力を取り巻く状況に関する議論をおこなう。かつ施設見学を行い活発な討論を行う。 (FY2022) 関西電力株式会社堺港LNG発電所見学→LNG関連の議論と 関西電力株式会社黒部発電所→水力発電に関する討論。 関西電力株式会社美浜原子力発電所→原子力発電に関する討論と電力安定供給に関する議論。 その他会合での議論 (FY2023) 関西電力送配電株式会社→災害時の電力復旧に関する議論。 神戸港水素貯蔵システムと水素発電→次世代エネルギーに関する議論。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



4	おもしろ科学館クラブ
連携先	神戸市立青少年科学館
活動期間	2022年5月14日,10月22日
実績・報告	神戸市立青少年科学館が毎年開催し、20名程度の小学生に対して10回程度の実験教室をリレー形式で実施。自然放射線の測定、霧箱工作と講演を合わせて保護者に対しても放射線知識の普及を行った。
Webサイト	https://www.kobe-kagakukan.jp/club/omosiro-club
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



5	京都府立桃山高校訪問研修
連携先	京都府立桃山高校
活動期間	2022年7月15日
実績・報告	令和4年度原子力・エネルギー教育支援事業による高大連携講座「放射線の性質とその利用」として、放射線の基礎知識講義、霧箱観察、サーベイメーターを用いた実験、大学紹介、量子放射線系専攻紹介を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



6	全国中学理科教育研究会 全国大会ブース展示
連携先	放射線教育フォーラム
活動期間	2022年8月9日～10日
実績・報告	放射線教育フォーラムと連携して全中理大会に於いて放射線教育教材のブース展示を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



7	「中学理科で使える高校理科の技術」講座
連携先	名古屋経済大学,市邨中学校・高等学校
活動期間	2022年8月26日
実績・報告	中学理科の先生に向けた講義「学校教育現場に於けるクルックス管の放射線安全管理と発展的放射線教育コンテンツ」及び霧箱工作
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



8	科学の祭典兵庫大会神戸会場
連携先	原子力学会関西支部
活動期間	2022年9月3日
実績・報告	科学の大会に於けるブース展示「身の回りの放射線を測ってみよう見よう」における、ペルチェ霧箱観察、サーベイメーターによる測定実験、パネルを用いた説明など。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDGs への取り組み	 




9	科学の祭典滋賀大会彦根会場
連携先	原子力学会関西支部
活動期間	2022年11月20日
実績・報告	科学の大会に於けるブース展示「身の回りの放射線を測ってみよう見よう」における、ペルチェ霧箱観察、サーベイメーターによる測定実験、パネルを用いた説明など。なお、当日会場主催者側と連携して感染症対策機材（小型飛沫除去装置、紫外線照射装置）の提供を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDGs への取り組み	 



10	みんなのくらしと放射線展 ウェブサイト掲載
連携先	「みんなのくらしと放射線」知識普及実行委員会
活動期間	通年
実績・報告	放射線に関する知識普及のためのコンテンツを作成しウェブサイトへアップした。
Webサイト	https://housyasen-fukyu.com/event/
写真・チラシ等	
SDGs への取り組み	 




11	みんなのくらしと放射線展 放射線教育者意見交換会
連携先	「みんなのくらしと放射線」知識普及実行委員会
活動期間	2022年9月18日
実績・報告	中高の学校教育現場の先生方のための、基調講演2件、一般講演4件と放射線教育を行う上での諸問題についての意見交換をオンラインで行った。
Webサイト	https://housyasen-fukyu.com/event/talk2022/
写真・チラシ等	
SDGs への取り組み	 



12	みんなのくらしと放射線展 ハイスクールラジエーションクラス
連携先	「みんなのくらしと放射線」知識普及実行委員会
活動期間	2022年10月30日
実績・報告	高校生による放射線による研究発表10件と、放射線診療技師会からの講演を行った。
Webサイト	https://housyasen-fukyu.com/event/radiationRadiation/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


13	大和川の自然再生に係る調査活動
連携先	大和川河川事務所
活動期間	2015年度～継続中
実績・報告	<p>かつて日本一汚い河川と呼ばれた大和川は、近年、天然アユの遡上が確認されるほど水質が改善されており、豊かな都市河川を目指し、自治体・教育機関・地域住民による環境改善の取り組みが実施されている。大阪公立大学杉本キャンパスの真横を流れる大和川に実際に出向き、本学の学生とともにマイクロプラスチックによる汚染の実態や水質調査を実施し、大和川河川事務所と連携して都市河川大和川の自然再生について検討している。</p> <p>2022年度：博士前期課程修士論文テーマ（大和川におけるワンドに関する調査研究）</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



14	大阪南港野鳥園（大阪臨港緑地）人工干潟における環境調査
連携先	NPO法人南港ウェットランドグループ（大阪市港湾局、建設局）
活動期間	2009年度～継続中
実績・報告	<p>大阪市の港湾海域には、自然再生事業として渡り鳥の保護を目的とした人工干潟が造成されている。指定管理者である南港ウェットランドグループは、野鳥園開園時から野鳥園の管理や生物のモニタリング調査を実施しており、地元の小中高生とともに環境学習を実施している。ウェットランドグループと連携しながら、卒業研究や修士論文の研究のテーマとして大都市に人工的に造成された人工干潟の環境保全効果について調査研究を実施している。</p> <p>2022年度：学部卒業研究テーマ（ヨシによる温暖化対策に関する研究、鳥類モニタリングによる生態系調査）</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  




15	兵庫教育大学教員研修プログラム
連携先	土木学会関西支部,兵庫教育大学
活動期間	2019年度～継続中
実績・報告	<p>関西国際空港は何もない海に埋め立てにより造成した巨大構造物である。主に兵庫県の小・中・高校、工業高校の教員を対象に、関西国際空港の造成技術や環境保全、社会インフラである空港を運営するための社会とのかかわりについて紹介し、土木分野の魅力について広く宣伝している。</p> <p>2021年度：兵庫教育大学、土木学会関西支部提供教員研修プログラム「知っておきたい！関西国際空港の建設技術と環境保全」</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 




16	関西国際空港の周辺護岸における藻場の環境保全効果の見える化
連携先	関西エアポート
活動期間	2020年度～継続中
実績・報告	<p>関西国際空港の周辺には大阪湾に分布する藻場の約2割が現存しており、関西空港周辺海域の環境保全や大阪湾全体の生態系において重要な役割をになっている。一方で、温暖化による環境の変化や関西空港を取り巻く環境の変化により、海藻の維持や出現状況が変化している。そこで、関西国際空港に分布する海藻による環境保全効果と将来の造成デザインについて、関西エアポートと連携して検討している。</p> <p>2022年度：博士前期課程修士論文テーマ（関西国際空港周辺護岸の海藻分布の変遷と変動要因解析）</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

17	大阪湾水質一斉調査
連携先	近畿地方整備局
活動期間	2020年度～継続中
実績・報告	<p>大阪湾再生行動計画の一環として、産官学民が連携して、毎年、大阪湾の環境が最も悪くなる時期に大阪湾の水質の一斉同時観測を実施している。大阪湾の環境再生への連携を深めるとともに、大阪湾の環境診断を行う。</p> <p>2022年度：8月3日大阪湾水質一斉調査の実施</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



18	大阪商工会議所チェンバーカレッジ：第2回
連携先	大阪商工会議所
活動期間	2022年11月～12月
実績・報告	大阪商工会議所が主催する会員向けコンテンツ『2022年度チェンバーカレッジ』にて、「STEM分野におけるダイバーシティの推進」について講演をおこなった（YouTube配信）
Webサイト	https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202208/D27221121017.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	




19	堺市中区毛穴町および南区三原台で発生した浸水被害調査への協力
連携先	堺市上下水道局
活動期間	2022年度
実績・報告	1. 堺市毛穴町における浸水被害について、樋門を通じた流入量が実際の浸水被害面積と整合するかを検証した。 2. 堺市三原台における浸水被害について、開発地からの越水が低地への浸水の原因となった可能性について検証し、今後の対策について意見を述べた。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 




20	サンケイリビング小学生新聞（新聞・雑誌）の取材協力
連携先	サンケイリビング小学生新聞（新聞・雑誌）
活動期間	2022年度
実績・報告	防災まち歩きに関する取材を受けて、小学生向けの記事として公開された
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  



21	あんじゅ93号 住まいの防災「風水害に備える」（会誌・広報誌）+ 防災講演
連携先	大阪市立住まい情報センター
活動期間	2022年度
実績・報告	台風災害に関する取材を受けてセンター発行の記事として公開された
Webサイト	https://www.osaka-angenet.jp/ange/ange93/260000535
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  




22	住まいの基礎知識セミナー講師
連携先	大阪市立住まい情報センター
活動期間	2022年度
実績・報告	「風水害に備える」というタイトルで市民向けの講演を行った
Webサイト	
写真・チラシ等	https://www.osaka-angenet.jp/images/upload/admin/events/171/0f24de083c3344c11e875d9a59ba460c.pdf
SDG s への取り組み	  




23	学長メディア懇談会
連携先	大阪公立大学広報課
活動期間	2022年度
実績・報告	メディア向けに「大規模水害から都市・大阪を守れるかー『災害死ゼロを目指してー』の短い講演とパネルディスカッションを行った
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


24	NPOテクノメイトコープ・オープンセミナー
連携先	NPOテクノメイトコープ
活動期間	2022年度
実績・報告	テクノメイトコープ会員（一般市民）向けに「不確実性を含む台風災害ポテンシャルの評価」の講演を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  



25	PDAキーノートディベート講師
連携先	一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会
活動期間	2022年度
実績・報告	PDAの英語ディベートの論題提供と、ディベート後の気候変動と台風災害に関する専門家レクチャーを行った。参加者は主に高校教員や英会話学校の教員である。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  



26	大阪サイエンスデイ審査委員
連携先	大阪府教育庁
活動期間	2022年度
実績・報告	高校生のSSH研究活動報告会（第一部）における審査と助言を行った。
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/news/248-2.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



27	防災士養成講座
連携先	UReC
活動期間	2022年度
実績・報告	市民向けの防災士資格取得を主眼とした講座であり、災害想定やハザードマップに関する講義を担当した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  





28	工学研究科都市系専攻 大阪公立大学開学記念シンポジウム パネリスト
連携先	大阪公立大学工学研究科都市系専攻
活動期間	2022年度
実績・報告	開学を記念した一般向けのシンポジウムで工学研究科都市系専攻の今後についてパネリストとして登壇した
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  





29	高大連携事業
連携先	特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪
活動期間	継続中
実績・報告	高大の連携・接続の課題を検討するため、喫緊の課題をテーマに高大の教職員がいま直面している課題について、活発な意見交換を行う情報共有の場とし、高大連携フォーラムを継続的に開催している。
Webサイト	https://www.consortium-osaka.gr.jp/staff/koudai_forum
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



30	大阪の都市づくり
連携先	大阪公立大学
活動期間	2022年度
実績・報告	我が国で最も昼間人口比率が高く、それ故、複合化・高度化する都市大阪の活動を支える都市基盤システム、並びに人々の活動と住まいの場を快適に整える都市空間の計画・設計について、5つのテーマ（安全、循環、流動、水と緑、居住）を設けてオムニバス形式で講義した。それぞれ第一線で活躍する専門家（建築学科、都市学科の教員、大阪港湾局、大阪市消防局、建設局、都市整備局職員）が担当し、最新の情報とその具体例を通して各テーマの基礎知識をわかりやすく解説した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


31	堺市建築課研修生の受け入れ
連携先	堺市役所
活動期間	2022年度
実績・報告	研修期間において、始めに堺市での現在の設計業務の流れについて確認をし、どのようにBIMを導入していくことができるかを確認した。堺市に現存する小学校校舎、市営住宅の集合住宅、劇場、消防署といった建築図面を確認し、BIMモデルの作成を検討した。BIM導入に関して卒業論文のテーマとした学部生と協働で3施設についてのBIMモデルを作成し、約週1回程度の打合せ等を通じて、実践的に検討を行なった。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 




32	社会実験「守口さんぽ」でのato/tugiプロジェクト
連携先	守口市役所,OpenA
活動期間	2022年5月～11月
実績・報告	守口市では都市計画道路「豊秀松月線」の供用開始後や、エリアの価値向上を見据え、令和3年度から、道路・公共空間等を活用した回遊性向上や、まちの魅力づくりを目的とした社会実験「守口さんぽ」を実施している。社会実験「守口さんぽ」を通じて、文祿堤、魅力的な個店等のエリア資源・魅力の可視化、エリアの期待値やイメージの向上を図るとともに、地元事業者、企業と社会実験の実践を通じた公民連携体制の構築を目的としている。 研究室では、社会実験中、廃校となった地域の小学校の什器をリブランディングして記憶を伝える店舗を出店し、シンポジウムでの講演を行った。
Webサイト	https://www.instagram.com/atotugi_official/ https://www.moriguchisampo.com
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


33	木域塾@上芳養
連携先	NPO(南紀こどもステーション),(株)いとうともひさ,社会参加支援活動 NPO(ハートツリー)
活動期間	2022年8月
実績・報告	低学年から高学年までの小学生を対象に、「木」を通して、「木」を生産する林業、「木」に関わる仕事、活動拠点となる地域、について学ぶことを目的とした木域塾@上芳養を開催した。プログラムは、参加型リノベーション等の経験豊富な和歌山県海南市冷水浦の大工I(いとうともひさ氏)の協力を得て、建築学を専門とする大阪公立大学の学生名と協働して進めた。
Webサイト	https://www.youtube.com/watch?v=ICk461WX2qE
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	   


34	旧愛之園保育園活用ワークショップ
連携先	NPO(南紀こどもステーション),社会参加支援活動,NPO(ハートツリー), 農・林産経営者,みなべ町役場
活動期間	2022年9月
実績・報告	林業や福祉、地域づくりに関わる多様なアクターが集い、地域研究で行ったこれまでの成果報告を行うとともに、旧愛之園保育園の活用方法について議論を行う場を設けた。研究報告では、梅農家や特用林産物(伝統的工芸品原材料・備長炭等)を扱う農・林産経営者が、その経営にあたって地域の賦活を強く意識しており、地域外からの労働者のキャリア育成や生活支援をすでに実践している社会的な労働市場の必要性を意識し始めていることを強調した。彼らは、労働者を単に援農や季節的労働とは見なさず、地域賦活への貢献の可能性を見出していた。これらの人材をモバイルな就労・居住(就労や居住の場所を固定しない)を行う「モバイルな就労者」と呼び、ジョブ型就労的新しい働き方、生き方を実践している力のある人材と解釈して実態調査報告を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	   


35	岸和田市図書館再編計画
連携先	岸和田市役所
活動期間	2021年～継続中
実績・報告	岸和田市立図書館の建て替えが今後予定されるなかで、行政での議論が進む前段階から市民と協働で未来の図書館像を描く検討を行っている。2022年度は、仮の敷地を設定した図書館建築の設計提案を学生が行った。加えて、岸和田市長をはじめ行政関係者や地域住民が参加する岸和田市政100周年イベントにおいて設計提案の発表を行い、岸和田市立図書館において作品展示会を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 

36	堺市町家再生プロジェクト
連携先	堺市役所,(株)INFIX,SAKAINOMA
活動期間	2023年2月～継続中
実績・報告	伝統的建築物の残る旧・堺環濠都市北部地区において、建物の老朽化・解体には歯止めがかからない状況のなかで再生・活用に向けて町家を購入した地域住民を、多様な主体と連携して再生に取り組む。地域のネットワークの構築・強化を実現する伝統的建築物の開かれた活用プロセスを開発し、地域に現存する伝統的建築物を再生するモデル構築を目指す。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

37	泉陽高校「キャリアセミナー」出張講義「海洋環境の持続可能な利用方法をさぐる」
連携先	大阪府立泉陽高等学校
活動期間	2022年6月14日
実績・報告	大阪府立泉陽高等学校のキャリアセミナーの一つとして、出張講義を行っている
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

38	開智オープンセミナー
連携先	開智高校
活動期間	2022年7月9日
実績・報告	開智高校において「海中ロボットによる海洋環境生態系のモニタリング」をテーマにオンライン出張模擬講義を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

39	こども・親子科学教室
連携先	狭山池まつり実行委員会
活動期間	2022年8月5日
実績・報告	狭山池博物館において「海中ロボットが見守る海の健康～ミニ水中グライダーを作ろう～」を開催した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

40	第8回水中ロボットフェスティバル
連携先	NPO 日本水中ロボネット
活動期間	2022年8月26日～28日
実績・報告	岩国海洋環境試験評価サテライトにて、8/27小学校高学年対象に「ミニ水中グライダー教室」を開催。8/28「水中ロボット競技会」に出場した。
Webサイト	http://fes22.underwaterrobonet.org/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

41	狭山科学教室
連携先	大阪狭山市立公民館
活動期間	2023年2月1日
実績・報告	大阪狭山市立公民館において「作って学ぶ、浮力の不思議！～水中ロボットのしくみ～」を開催した。
Webサイト	https://www.osakasayama-kouminkan.jp/?p=34810
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	